

誰もがつながり合える多世代共生型 コミュニティを目指して——

あなたには困ったことを相談できる相手がありますか？
困りごとを解消するつてや、多世代との緩やかなつながり
はありますか？

あなたの年齢や経験などに関係無く、やりたいことを進め
られ、地域に関わることがあなた自身のメリットになるまち。
市は、そんなまちを目指して、誰もが自分らしくいられて、
多世代がつながり支え合える持続可能な地域にしていくな
ための試行の取り組みを進めています。

多世代の参画や多分野の協働が生み出されることで誰もが
つながり合えるコミュニティが生まれ、それによりさまざま
な地域課題が解決するとともに、新たな魅力が創造されるま
ちとなるよう、現在市民と一緒に「協創」について検討を行っ
ています。

☎1004703 企画課 ☎(338)6813 ・ ☎(337)7658



世代によって価値観の違
いがあることを肌で感じ
ることができました



未来志向で地域のことを
話し合うことができ楽し
かった



地域の歴史や、地域で活動
している人のことを知り、
地域に愛着が湧きました



多世代・多様な主体が 地域で緩やかにつながる場 (多活動マッチング型プラットフォーム)

地域で緩やかにつながる場として、各地域でエリアミーティングを
実施しています。7月2日に実施した青陵中学区では35人、7月22日に実施
した東寺方小学区では64人が参加しました。当日参加した人同士で一緒
にまち歩きに行ったり、地域イベント後にみんなで乾杯したりする予定
を立てるなど、緩やかなつながりが生まれていました。参加者の地域へ
の関心の高まりも感じられました。

9月30日(土)は 諏訪中学区で エリアミーティングを 開催！



◀ 詳細は
こちら

市内の高校生による、 地域課題解決に向けた実践

市内にある多摩大学附属聖ヶ丘高校は、「総合的な探
究」の授業で市役所をはじめ地域の大人たちと連携して
課題発見と課題解決に向けた実践の取り組みを行って
います。

テーマは「思考から実行」。フィールドワークでま
ちに出て、地域の子ども・高齢者などに関わる中で、互いに
学び、気づきを得るなど、地域課題解決に向けて実践し
ています。



学習の成果をパルテノン大通りで発表し、地域の人と
意見交換

地域の人の声

高校生が真面目に地域
を考えて取り組んでい
ることに感動した！

地域の人の声

実際にフィールドワークで
まちに出て、自分たちの目
で見て考えていることが素
晴らしい！

高校生の感想

発表に対する地域の方の意
見には自分たちで気付い
なかつた視点もあり、勉強に
なりました

